

令和7年4月30日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口常雄



す 住 み よ い げん き な みどり の さと おお くさ の 野

入学式「4つの約束を守って！」校長先生からのお願い。4月10日(木)

今日の入学式は、例年と比べると少しだけ暖かい気がします。天気予報も、雨だと言っていたのにまだ降っていません、良かったですね。10時になって、体育館の扉が開いて、担任の先生を先頭に、嬉しそうにしながら、そしてかしくまった顔をして新入生たちが元気に入場してきました。

開式の言葉から君が代斉唱、教育委員会の告辞、それから新しく赴任された荒川校長先生の式辞です。校長先生は「4つの約束」を守ってください、と話されました。

①あいさつをする・・・あいさつをすると友達を増やすことができます、大人からも大切にされます。②ランドセルを大切に・・・道具を大切に扱う習慣が身に付きます。③帰り道に気を付ける・・・帰りは集団下校ではないので、1、2年生の事故が一番多いので気を付けましょう。④笑いを大切に・・・「笑う門には福来たる」のことわざとおり、笑っていると友達と仲良くできて、勉強も分かるようになります。と、話されました。



そして、保護者に向けては、「子どもさんたちの人生の物語は、「小学校編」に入りました。学校関係者はじめ、オール大草野校区で子ども達を育てていきます、と結ばれました。大草野地域コミュニティでは、新入生たちが校長先生との約束をしっかり守りながら元気に成長していくように、全力で応援していきたいと思っています。使い古された言葉かも知れませんが、若い人ほど未来を創る可能性が大きいのです。前の渡邊校長は、子ども達には自己肯定感と自己有用感を持って欲しいといつも話されていましたが、それは「自分を大切にすること」です。子どもも大人も、自分を、友達を、そして地域を大切にして、仲良く過ごしていきたいと思います、

7年度も、よろしくお願いいたします。
ご入学、おめでとうございます。



来賓も揃い、新入生が入ってきました。

入学式を前に 花壇の除草作業 をしました。(4月5日:土)

暖かくなったら、急に草の芽が伸び始めました。学校前の花壇も、寒いうちは、まだ大丈夫だ！と思っていましたが、雑草の成長は特に著しいものです。環境整備部会の皆さんが植えたビオラが、何やらよく知らない雑草の陰で存在感が薄くなっていました。そこで、都合のつく役員で、この日に集合して除草作業をすることにしました。



もちろん、始業式や入学式前にキレイにして、子ども達に喜んでもらいたいためにです。



皆がそろい始めたそのときに、見慣れない軽トラックが学校に入ってきて、草刈り機を担いだ人物が近づいて来ました、なんと、荒川校長先生でした。草刈り機を持ってきて除草作業に参加してもらった校長先生は初めてでした。他のメンバーも「え〜っ！」と言う顔で歓迎していました。さらに、川島先生も参加していただきました。5〜6人位での作業だろうと思っていたら、11人にもなっていました。草刈りは、10時までに終わって、いったん解散しましたが香田副会長が、「せっかくやっけん、今のうちに芋畑を耕しとこうか！」となって、耕運機を取りに行ってもらって作業しましたが、機械の力は凄い、昼までにひと通り耕起が済みました。ビオラの株も大きくなりました、ぜひ、お立ち寄りください。

見事にキレイになりました！



ジャーン！荒川校長先生です！

第1回部会 開催期日のお知らせ

日 時	部 会 名	部 会 名
5月13日:火曜日 20:00~	公民館活動部会(2階)	青少年育成部会(1階)
5月14日:水曜日 20:00~	健康福祉部会(1階)	環境整備部会(2階)
5月15日:木曜日 20:00~	総務広報部会(2階)	地域づくり部会(1階)

〜編集後記〜 『残念な生き物?』

最近の報道を見てみると、「何でそうなるの?」と、ひと昔前のギャグを言いたくなるようなことが多過ぎる。今朝の新聞記事の中に、アメリカで、移民の在住記録6千人分を抹消したと書いてあった。死亡したものとして扱われ、国外に追い返すのが目的らしい。殆どがヒスパニック系の不法移民だそうだが、「一人」として扱われないのか、と思ってしまうし、自分がそんな星の下に生まれなくてよかった、と思うと同時に安堵するだけでいいのか? 自問もするが、何もしない。

最近、米・中・露など大国にそうつかされることばかりだ。頼れるリーダー然としていた過去の姿が見られなくなってしまう。もう久しい。

私は読んだことはないが、「ごさんねんないきもの事典」と言うのがあって、一生懸命に生きていくのにどこか残念なところがある色々な生き物を紹介してあるそう。

それなら、人間と言う生きものはどう表現されるのだろうか? と考え始めたが、人間には残念なことがあまりにも多すぎて、この事典には向かないと感じ、考えるのをやめた。

人間は、生き物の中では著しく脳が発達した霊長類という仲間だが、発達した脳であることが良いことなのか、そうでないのか、最近よく分からなくなっている。